

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書	
令和 8 年 6 月 9 日	
岩手県知事 達増 拓也 殿	
提出者	
住 所 岩手県一関市千厩町千厩字北ノ沢154	
株式会社 三ツ矢建設工業	
氏 名 代表取締役 熊谷 隆一	
電話番号 0191-53-2659	
産業廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	株式会社 三ツ矢建設工業
事業場の所在地	岩手県一関市千厩町千厩字北ノ沢154
計画期間	令和8年4月1日～令和9年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	総合建設業
② 事業の規模	元請完成工事高 584百万円
③ 従業員数	22人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	産業廃棄物（全て） → 委託処分

（日本産業規格 A列4番）



(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

代表取締役（廃棄物管理総括責任者）
↓
工務部長（廃棄物管理責任者）
↓
各作業所（廃棄物処理担当者）

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

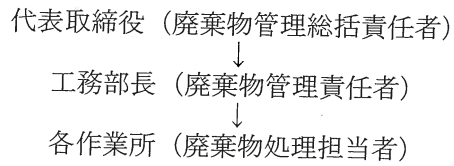
①現状	【前年度（令和7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず、コンクリートくず 及び陶磁器くず	廃蛍光管
	排出量	99.858 t	0.099 t
	(これまでに実施した取組)		
	各作業所で適正な処理を行う		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず、コンクリートくず 及び陶磁器くず	廃蛍光管
	排出量	90.000 t	0.090 t
	(今後実施する予定の取組)		
	現状維持		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 再生可能のものについては分別を行い減量化に努めている
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状維持

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	金属くず
	排出量	2,532.520 t	0.097 t
	(これまでに実施した取組)		
各作業所で適正な処理を行う			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	金属くず
	排出量	2,350.000 t	0.090 t
	(今後実施する予定の取組)		
現状維持			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 再生可能のものについては分別を行い減量化に努めている
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状維持

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

代表取締役（廃棄物管理総括責任者）
↓
工務部長（廃棄物管理責任者）
↓
各作業所（廃棄物処理担当者）

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 7 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	紙くず	繊維くず
	排出量	2.330 t	2.640 t
	(これまでに実施した取組) 各作業所で適正な処理を行う		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	紙くず	繊維くず
	排出量	2.000 t	2.500 t
	(今後実施する予定の取組) 現状維持		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 再生可能のものについては分別を行い減量化に努めている
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状維持

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図) 代表取締役（廃棄物管理総括責任者） ↓ 工務部長（廃棄物管理責任者） ↓ 各作業所（廃棄物処理担当者）			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（令和7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず
	排出量	45.935 t	388.120 t
	(これまでに実施した取組) 各作業所で適正な処理を行う		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず
	排出量	44.000 t	369.000 t
	(今後実施する予定の取組) 現状維持		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 再生可能のものについては分別を行い減量化に努めている		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状維持		

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

代表取締役（廃棄物管理総括責任者）
↓
工務部長（廃棄物管理責任者）
↓
各作業所（廃棄物処理担当者）

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 7 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	石綿含有廃棄物	石綿含有廃棄物（特管）
	排出量	8.880 t	7.060 t
	（これまでに実施した取組） 各作業所で適正な処理を行う		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	石綿含有廃棄物	石綿含有廃棄物（特管）
	排出量	8.000 t	6.500 t
	（今後実施する予定の取組） 現状維持		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 分別を確実にを行い管理している
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 現状維持

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和 7 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	全て	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	t
	(これまでに実施した取組)		
	自ら再生利用は行っていない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	全て	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	今後も自ら再生利用をする予定はない		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和 7 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	全て	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.00 t	t
	(これまでに実施した取組)		
自ら中間処理は行っていない			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	全て	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
今後も自ら中間処理を行う予定はない			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 7 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	全て	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	t
	（これまでに実施した取組） 自ら埋立処分又は海洋投入処分は行っていない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	全て	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	t
	（今後実施する予定の取組） 今後も自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う予定はない		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 7 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	廃蛍光管
	全処理委託量	99.858 t	0.099 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t
	再生利用業者への処理委託量	0.000 t	0.099 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t
	（これまでに実施した取組） 100%処理委託している		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） 自ら埋立処分又は海洋投入処分は行っていない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 今後も自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う予定はない		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	金属くず
	全処理委託量	2532.52 t	0.10 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	再生利用業者への処理委託量	2519.94 t	0.10 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	（これまでに実施した取組） 100%処理委託している		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） 自ら埋立処分又は海洋投入処分は行っていない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 今後も自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う予定はない		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	紙くず	繊維くず
	全処理委託量	2.33 t	2.64 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	再生利用業者への処理委託量	2.33 t	2.64 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	（これまでに実施した取組） 100%処理委託している		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） 自ら埋立処分又は海洋投入処分は行っていない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 今後も自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う予定はない		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 7 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	木くず
	全処理委託量	45.935 t	388.12 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	再生利用業者への処理委託量	11.980 t	388.12 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	（これまでに実施した取組） 100%処理委託している		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） 自ら埋立処分又は海洋投入処分は行っていない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 今後も自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う予定はない		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	石綿含有廃棄物	石綿含有廃棄物（特管）
	全処理委託量	8.88 t	7.06 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	再生利用業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	（これまでに実施した取組） 100%処理委託している		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず、コンクリートくず 及び陶磁器くず	廃蛍光管
	全処理委託量	90.00 t	0.09 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0.00 t	0.00 t
	再生利用業者への 処理委託量	0.00 t	0.09 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0.00 t	0.00 t
	(今後実施する予定の取組) 今後も100%処理委託で継続する		
※事務処理欄			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	金属くず
	全処理委託量	2,350.00 t	0.09 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0.00 t	0.00 t
	再生利用業者への 処理委託量	2,350.00 t	0.09 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0.00 t	0.00 t
	(今後実施する予定の取組)		
	今後も100%処理委託で継続する		
※事務処理欄			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	紙くず	繊維くず
	全処理委託量	2.00 t	2.50 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0.00 t	0.00 t
	再生利用業者への 処理委託量	2.00 t	2.50 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0.00 t	0.00 t
	(今後実施する予定の取組)		
	今後も100%処理委託で継続する		
※事務処理欄			

(第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	木くず
	全処理委託量	44.00 t	369.00 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0.00 t	0.00 t
	再生利用業者への 処理委託量	44.00 t	369.00 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0.00 t	0.00 t
	(今後実施する予定の取組)		
	今後も100%処理委託で継続する		
※事務処理欄			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	石綿含有廃棄物	石綿含有廃棄物（特管）
	全処理委託量	8.00 t	6.50 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0.00 t	0.00 t
	再生利用業者への 処理委託量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0.00 t	0.00 t
	(今後実施する予定の取組)		
	今後も100%処理委託で継続する		
※事務処理欄			

(産業廃棄物の種類：全体)

排出した産業廃棄物の合計量を記載してください。

有償物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用する量	t
②	

自ら中間処理した後 再生利用する量	t
⑧	

自ら直接埋入処分又は 海洋投入処分する量	t
③	

排出量	t
①	3,087,559 2,872,180

数値は、
上段：前年度実績値
下段：今年度目標値

項目	前年度実績値 今年度目標値
①排出量	3,087,559 2,872,180
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+④自ら埋入処分又は海洋投入 処分を行った量	t
⑩全処理委託量	3,087,559 2,872,180
⑪優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫再生利用業者への処理委託量	2,925,226 2,767,680
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	t

自ら中間処理した 後の残さ	t
⑥	

自ら中間処理 する量	t
④	

自ら中間処理した後 自ら埋入処分又は 海洋投入処分する量	t
⑨	

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	t
⑫	2,925,226 2,767,680

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	t
⑬	

自ら中間処理によ り減量した量	t
⑦	

④のうち熱回収 を行う量	t
⑤	

直接及び自ら 中間処理した後の 委託処理量	t
⑩	3,087,559 2,872,180

⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	t
⑭	

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	t
⑪	

(産業廃棄物の種類：ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず)

排出した産業廃棄物の種類別のシートを作成してください。
2種類以上となる場合は、シートをコピーしてお使いください。

有償物量

不要物等発生量

排出量	
①	t
99,858	90,000

数値は、
上段：前年度実績値
下段：今年度目標値

自ら直接 再生利用する量	t
②	

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分する量	t
③	

自ら中間処理した後 再生利用する量	t
⑧	

項目	前年度実績値 今年度目標値
①排出量	99,858 90,000
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	t
⑩全処理委託量	99,858 90,000
⑪優良認定処理業者への処理委託	t
⑫再生利用業者への処理委託量	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	t

自ら中間処理した 後の残さ	t
⑥	

自ら中間処理 する量	t
④	

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分する量	t
⑨	

自ら中間処理によ り減量した量	t
⑦	

④のうち熱回収 を行う量	t
⑤	

直接及び自ら 中間処理した後の 委託処理量	t
⑩	99,858 90,000

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	t
⑫	

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	t
⑬	

⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	t
⑭	

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	t
⑪	

(産業廃棄物の種類:

それ以外

) 廃蛍光管

排出した産業廃棄物の種類別のシートを作成してください。
2種類以上となる場合は、シートをコピーしてお使いください。

有償物量

不要物等発生量

②	自ら直接 再生利用する量	t
---	-----------------	---

⑧	自ら中間処理した後 再生利用する量	t
---	----------------------	---

①	排出量	0.099 0.090	t
---	-----	----------------	---

③	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分する量	t
---	-------------------------	---

⑨	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分する量	t
---	------------------------------------	---

数値は、
上段：前年度実績値
下段：今年度目標値

項目	前年度実績値 今年度目標値
①排出量	0.099 0.090 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	t
⑩全処理委託量	0.099 0.090 t
⑪優良認定処理業者への処理委託	t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.099 0.090 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	t

⑥	自ら中間処理した 後の残さ	t
---	------------------	---

④	自ら中間処理 する量	t
---	---------------	---

⑨	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分する量	t
---	------------------------------------	---

⑦	自ら中間処理によ り減量した量	t
---	--------------------	---

⑤	④のうち熱回収 を行う量	t
---	-----------------	---

⑩	直接及び自ら 中間処理した後の 委託処理量	0.099 0.090 t
---	-----------------------------	---------------------

⑫	⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	0.099 0.090 t
---	-----------------------	---------------------

⑬	⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	t
---	------------------------	---

⑭	⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	t
---	---	---

⑪	⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	t
---	-----------------------------	---

(産業廃棄物の種類:

がれき類

)

排出した産業廃棄物の種類別のシートを作成してください。
2種類以上となる場合は、シートをコピーしてお使いください。

有償物量

不要物等発生量

②	自ら直接 再生利用する量	t
---	-----------------	---

⑧	自ら中間処理した後 再生利用する量	t
---	----------------------	---

①	排出量	t
	2,532,520	
	2,350,000	

③	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分する量	t
---	-------------------------	---

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値

項目	前年度実績値 今年度目標値
①排出量	2,532,520 2,350,000
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	t
⑩全処理委託量	2,352,520 2,350,000
⑪優良認定処理業者への処理委託	t
⑫再生利用業者への処理委託量	2,519,940 2,350,000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	t

⑥	自ら中間処理した 後の残さ	t
---	------------------	---

④	自ら中間処理 する量	t
---	---------------	---

⑨	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分する量	t
---	------------------------------------	---

⑫	⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	t
	2,519,940	
	2,350,000	

⑬	⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	t
---	------------------------	---

⑦	自ら中間処理によ り減量した量	t
---	--------------------	---

⑤	④のうち熱回収 を行う量	t
---	-----------------	---

⑩	直接及び自ら 中間処理した後の 委託処理量	t
	2,532,520	
	2,350,000	

⑭	⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	t
---	---	---

⑪	⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	t
---	-----------------------------	---

(産業廃棄物の種類:

金属くず)

排出した産業廃棄物の種類別のシートを作成してください。
2種類以上となる場合は、シートをコピーしてお使いください。

有償物量

不要物等発生量

排出量
①
0.097
0.090
t

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値

自ら直接 再生利用する量
②
t

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分する量
③
t

項目	前年度実績値 今年度目標値
①排出量	0.097 0.090 t
②+③自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+④自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	t
⑩全処理委託量	0.097 0.090 t
⑪優良認定処理業者への処理委託	t
⑯再生利用業者への処理委託量	0.097 0.090 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	t

自ら中間処理 する量
④
t

④のうち熱回収 を行う量
⑤
t

自ら中間処理した 後の残さ
⑥
t

自ら中間処理によ り減量した量
⑦
t

自ら中間処理した後 再生利用する量
⑧
t

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分する量
⑨
t

直接及び自ら 中間処理した後の 委託処理量
⑩
0.097 0.090 t

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
⑪
t

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量
⑫
0.097 0.090 t

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量
⑬
t

⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量
⑭
t

(産業廃棄物の種類:

紙くず

)

排出した産業廃棄物の種類別のシートを作成してください。
2種類以上となる場合は、シートをコピーしてお使いください。

有償物量

不要物等発生量

排出量
①
2,330
2,000
t

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値

自ら直接 再生利用する量
②
t

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分する量
③
t

項目	前年度実績値 今年度目標値
①排出量	2,330 2,000 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	t
⑩全処理委託量	2,330 2,000 t
⑪優良認定処理業者への処理委託	t
⑫再生利用業者への処理委託量	2,330 2,000 t
⑬熱回収認定業者への処理委託	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	t

自ら中間処理 する量
④
t

自ら中間処理した 後の残さ
⑥
t

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分する量
⑨
t

④のうち熱回収 を行う量
⑤
t

自ら中間処理によ り減量した量
⑦
t

直接及び自ら 中間処理した後の 委託処理量
⑩
2,330 2,000
t

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
⑪
t

自ら中間処理した後 再生利用する量
⑧
t

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量
⑫
2,330 2,000
t

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量
⑬
t

⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量
⑭
t

(産業廃棄物の種類:

繊維くず

)

排出した産業廃棄物の種類別のシートを作成してください。
2種類以上となる場合は、シートをコピーしてお使いだ
さい。

有償物量

不要物等発生量

②	自ら直接 再生利用する量	t
---	-----------------	---

⑧	自ら中間処理した後 再生利用する量	t
---	----------------------	---

①	排出量	2,640 2,500	t
---	-----	----------------	---

③	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分する量	t
---	-------------------------	---

⑨	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分する量	t
---	------------------------------------	---

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値

項目	前年度実績値 今年度目標値
①排出量	2,640 2,500
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	t
⑩全処理委託量	2,640 2,500
⑪優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫再生利用業者への処理委託量	2,640 2,500
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	t

④	自ら中間処理 する量	t
---	---------------	---

⑥	自ら中間処理した 後の残さ	t
---	------------------	---

⑨	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分する量	t
---	------------------------------------	---

⑤	④のうち熱回収 を行う量	t
---	-----------------	---

⑦	自ら中間処理によ り減量した量	t
---	--------------------	---

⑩	直接及び自ら 中間処理した後の 委託処理量	2,640 2,500	t
---	-----------------------------	----------------	---

⑫	⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	2,640 2,500	t
---	-----------------------	----------------	---

⑬	⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	t
---	------------------------	---

⑭	⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	t
---	---	---

⑪	⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	t
---	-----------------------------	---

(産業廃棄物の種類：

廃プラスチック)

排出した産業廃棄物の種類別のシートを作成してください。
2種類以上となる場合は、シートをコピーしてお使いください。

有償物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用する量
②
t

自ら中間処理した後 再生利用する量
⑧
t

排出量
①
45,935
44,000
t

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分する量
③
t

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量
⑪
11,980
44,000
t

数値は、
上段：前年度実績値
下段：今年度目標値

項目	前年度実績値 今年度目標値
①排出量	45,935 44,000 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+④自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	t
⑩全処理委託量	45,935 44,000 t
⑪優良認定処理業者への処理委託	t
⑫再生利用業者への処理委託量	45,935 44,000 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	t

自ら中間処理した 後の残さ
⑥
t

自ら中間処理 する量
④
t

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分する量
⑨
t

自ら中間処理によ り減量した量
⑦
t

④のうち熱回収 を行う量
⑤
t

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量
⑬
t

直接及び自ら 中間処理した後の 委託処理量
⑩
45,935
44,000
t

⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量
⑭
t

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
⑪
t

(産業廃棄物の種類:

木くず

排出した産業廃棄物の種類別のシートを作成してください。
2種類以上となる場合は、シートをコピーしてお使いください。

有償物量	
①	t

不要物等発生量

自ら直接 再生利用する量	
②	t

自ら中間処理した後 再生利用する量	
⑧	t

排出量	
①	388.120 369.000 t

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分する量	
③	t

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分する量	
⑨	t

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	
⑭	388.120 369.000 t

項目	前年度実績値 今年度目標値
①排出量	388.120 369.000 t
②×⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③×⑨自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	t
⑩全処理委託量	388.120 369.000 t
⑪優良認定処理業者への処理委託	t
⑫再生利用業者への処理委託量	388.120 369.000 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	t

自ら中間処理した 後の残さ	
⑥	t

自ら中間処理 する量	
④	t

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分する量	
⑨	t

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	
⑬	t

自ら中間処理によ り減量した量	
⑦	t

④のうち熱回収 を行う量	
⑤	t

直接及び自ら 中間処理した後の 委託処理量	
⑩	388.120 369.000 t

⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	
⑭	t

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	
⑪	t

(産業廃棄物の種類:

それ以外

) 石綿含有廃棄物

排出した産業廃棄物の種類別のシートを作成してください。
2種類以上となる場合は、シートをコピーしてお使いくだ
い。

有償物量

不要物等発生量

② 自ら直接
再生利用する量
t

⑧ 自ら中間処理した後
再生利用する量
t

排出量
① 8.880
369.000 t

③ 自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分する量
t

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値

項目	前年度実績値 今年度目標値
①排出量	8.880 8.000 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+④自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	t
⑩全処理委託量	8.880 8.000 t
⑪優良認定処理業者への処理委託	t
⑫再生利用業者への処理委託量	t
⑬熱回収認定業者への処理委託	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	t

⑥ 自ら中間処理した
後の残さ
t

④ 自ら中間処理
する量
t

⑨ 自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分する量
t

⑫のうち再生利用
業者への処理委託量
t

⑦ 自ら中間処理によ
り減量した量
t

⑤ ④のうち熱回収
を行う量
t

⑩ 直接及び自ら
中間処理した後の
委託処理量
8.880
8.000 t

⑬のうち熱回収認定
業者への処理委託量
t

⑭のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量
t

⑪のうち優良認定
処理業者への
処理委託量
t

(産業廃棄物の種類:

(特管)廃石綿等

排出した産業廃棄物の種類別のシートを作成してください。
2種類以上となる場合は、シートをコピーしてお使いください。

有償物量

不要物等発生量

② 自ら直接再生利用する量
t

⑧ 自ら中間処理した後再生利用する量
t

排出量
① 7,060
6,500
t

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分する量
t

⑨ 自ら中間処理した後埋立処分又は海洋投入処分する量
t

数値は、
上段：前年度実績値
下段：今年度目標値

項目	前年度実績値 今年度目標値
①排出量	7,060 6,500 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	7,060 6,500 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫再生利用業者への処理委託量	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

⑥ 自ら中間処理した後の残さ
t

④ 自ら中間処理する量
t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑮ t

⑦ 自ら中間処理により減量した量
t

⑤ ④のうち熱回収を行う量
t

⑩のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量
⑯ 7,060
6,500
t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑰ t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬ t